

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	どんぐり		
○保護者評価実施期間	令和7年2月26日		～ 令和7年3月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年3月3日		～ 令和7年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月27日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所内での利用者の状況の情報共有等が細かに行われている	毎日の終礼時に全職員で情報共有をおこなっている。必要に応じて業務日誌にも特記事項を残している。	今後も継続して行っていく
2	1, の情報共有を基に、取り組みや環境を次の利用から変更するスピード感がある	問題や課題がでたらその場で対策を検討し実践している	問題や課題の仮説をより多く考え、色々な対策を講じられるようにしていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの周知や訓練に実施に関して、保護者の方への十分な案内ができていない	訓練に関して、行った際は連絡帳でお知らせをしていたが、毎日利用者がかかるため、全利用者が訓練をできている状態ではなかった	マニュアルの事業所内の設置、訓練などを行った際はSNS等でお知らせする。訓練の頻度を増やす
2	行事が少ない	移動手段などの問題もありなかなか行えていない	施設外の利用者の様子を知ることも重要なアセスメントなので、色々と行事を模索する
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 どんぐり

公表日 令和 7年 3月 28日

利用児童数

令和 年 月 日

回収数

16

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	0	0	0	・十分なスペースで子供も喜んでいる ・2Fと1Fで異なる活動ができるのでのびのびと楽しく過ごさせています	・定員10名の設置基準は指導訓練室24.7㎡、遊戯室16.5㎡です。どんぐりは1階の訓練室62.1㎡、2階の遊戯室60.86㎡を確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1	0	0		・定員10名の場合、職員配置は2名となりますが、加配加算等を取得し基準より多く配置しています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	1	0	0	・入り口等、バリアフリーになっている ・2Fへ登る階段は幅、奥行きが十分で、部屋の表示(提示)も明瞭です	・今後も構造化等に意識した環境を整えていきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	0	0	0	・とてもそう思います ・明るく、落ち着いた雰囲気です。トイレ等は落ち着いて行けているようです	・R7年3月にトイレの改修工事を行い良い空間になっています
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	0	0	0	・できる事が増えていきとても良い	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	1	0	2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	15	1	0	0	・一人一人に合わせた支援計画が作られていると思います	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	0	0	1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	0	0	0	・計画に沿った支援をして頂き、すこく成長していると思う ・連絡帳に「〇〇ができました」等、進捗状況を知らせてくれる	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1	0	2	・工夫されていると信じていますが、個々の活動の詳細が分からないこともある ・季節に合わせた制作を行っている。公園によく行っているが、同じ公園にならないように場所を変えている ・季節の行事を取り入れた活動もある	・これからも子供たちが楽しめる活動を考えて、インスタ等で発信していきます
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	3	11	・交流等のメリットがわからないので、ないでもいいです ・特定の園との交流の必要性はわかりませんが、公共の場で区別なく過ごせると良いなと思っています	・なかなか機会はありませんが機会があれば行いたいと思います。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	0			
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0	・面談時に説明してくれている		
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1	0	3	・保護者向けの講演会を行っていただきました。勉強になりました	・今後も研修会等を開催したいと思います	
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16	0	0	0	・日頃より連絡帳や口頭で子供の状況を伝えて頂き安心している ・送迎時や連絡帳でやり取りできています。自宅内外での様子に合わせた対応について助言頂いています	・今後も色々な手段で共有していきたいと思っています	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・とても親身になって教えてくれる ・面談等で、その都度の助言やアドバイスを頂き助かっています ・定期的な面談で、課題と取り組み方、現状(結果)について相談しています。子育てにおける「子供らしさ」からくる困り事か、発達・特性によるものかが、保護者視点では分からないので、助言は専門的かつ経験的に適したものだど理解し、実感もしています 	・今後も専門性を磨き、より良い助言等ができるよう精進します
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・「きょうだい」ならでの困り事があるかもしれないので、その視点はもちたい(勉強したい)と思います。そう言った面での⑧のような研修会は嬉しいです ※保護者/きょうだい同士の交流はデリケートな面もあるので戸惑い・慎重になります 	・今年度は研修会のみでしたので、今後は交流も持てるような機会も検討したいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ・⑨～⑩と同じ 	・きょうだい同士の交流会は今のところ考えておりません。お困り事等ありましたら、いつでもご相談ください
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・⑨～⑩と同じ 	・お困り事等ありましたら些細と思われることでも結構ですので、ご相談ください。電話・連絡帳、なんでも結構です
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタの投稿により、以前よりも活動内容が分かるようになった ・インスタの当日の様子を見ています。見逃してしまうこともあるので、利用者のみが見られる状態で良いので残してもらえる方法があれば嬉しいです 	・インスタの良い方法を模索したいと思っています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	3	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・実施されているかわかりません ・大雪や大雨による変更について判断が早いと思います。今期の大雨の日も安全に過ごすことができました 	マニュアル等は掲示いたします
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1	0	10	<ul style="list-style-type: none"> ・実施されているかわかりません ・具体的に理解できておらず申し訳ないです 	避難訓練等は実施はしていますがお知らせしていませんので、こちらも様子等をインスタ等でお知らせします
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に理解できておらず申し訳ないです 	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に理解できておらず申し訳ないです 	・怪我等あった際は送迎時や連絡帳、お電話でお伝えしております。事象がなければご連絡ないので、皆様に行っているわけではありません
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に子供の様子等書いてくださり、安心して預けることができています ・先生の顔を見てニコとするので安心感を持っていると思います ・どの先生、お友達の名前もまんべんなく聞きます。空間・対人関係も安定していると思います 	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の痙攣が以前より減り、準備が早くなった。帰宅後も痙攣なく寝るまで落ち着いている ・休日でも「どんぐりに行きたい」と嬉しいワガママを言っています ・とても楽しみにしています ・ニコニコしながら帰ってきてくれます ・今日は「誰がどの車で迎えに来てくれるか、どんな友達がいるか、何をするか」をわくわくした表情で話しながら、想像しています。本人の様子を見て安心して利用できています 	・アンケートでお子様の様子が知れて嬉しく思います。今後も楽しく通って頂けるよう、精進いたします
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子供にとって苦手な部分が多々あるので、どのように成長していけるか、みていきたい ・とても満足している ・大満足しています ・少しずつ成長を感じられます 	・一人一人のペースに合わせて共に成長していければと思っています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		どんぐり		公表日		令和 7年 3月28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	状況に応じて、応援をお願いしている。	今後も必要に応じて職員配置を行う	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	玩具の消毒を定期的に行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	こども達の状況に応じて、環境設定は更新している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	その都度会議を開いて、改善に努めている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2		外部のスーパーバイザーを入れてもらい、その方たちからの意見等を頂き、改善につなげる	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	スーパーバイズ、法人内研修等、行っている。 法人研修や外部研修に参加している。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	3ヶ月に1回見直し、6か月に1回更新と保護者面談をお行っている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	定期的にモニタリングを行い更新している。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	職員全体で話し合い作成している。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	児童発達支援計画に沿った記録用紙を作成し、日々の支援にあたっている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	全てのねらいを網羅している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	1	活動などは毎日違うが、行事は少ない。	年間行事なども検討していきます	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	プログラムの中に個別活動と集団活動のどちらも含まれている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	習慣計画を作成している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	終礼で支援の振り返りや利用者の様子を共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	必ず記録を取っている。 個別の記録用紙を使用し行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	3ヶ月経過後に行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	定期的なネットワーク会議に参加している。 保育園訪問を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	1	保護者を通じて行っているケースもある。	自発性が育つよう支援している。そのため、初めは単独利用だった方も併用利用をされるケースが多い。移行の際などは情報共有を行っている
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)	/	/		
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	/	/		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	/	/		
	31	(31は、事業所のみ回答)	4	0	週に1回はスーパーバイズを受ける機会を設けている。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	地域の公園に出向いた際に少しある。	保育園などの交流はないが、地域の中にある公園を活用し交流を持てる時間もある	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	連絡帳、保護者面談等で行うことが多い。 送迎時や連絡帳で子どもの状況を伝えている。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	半年に1回面談を行っている。		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0			
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	必要に応じて送迎時や連絡帳で助言を行っている。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	兄弟同士での交流の機会は設けていない。	保護者などの交流会は今年度はなかったが、今年度は保護者の学習会を行っている。今後も形を考えながら保護者の方が集まる機会を作っていく。兄弟時の交流は検討する。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0	定期的にInstagramに活動の様子を載せている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3		行事への招待はないが、地域のボランティアの方に来園してもらっている。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	定期的に避難訓練を行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		訓練等を行っているが、利用者が毎日かわるので全利用者の提供はできていない。訓練の頻度を検討する。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	2		感染症等の発生した場合や雪や台風の際は都度連絡を行っている。計画の詳細な内容までは周知できていない
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	法人内で研修を行っている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	3	身体拘束は行っていない。 該当するケースなし。		